

～8050世帯への支援を考える～ 地域支援者に求められる ひきこもり支援

80代の親が50代のひきこもり状態の子を支える8050問題では、中高年のひきこもり支援が大きな課題とされています。

社会的孤立状態にある、ひきこもり当事者や家族に、『地域支援者はどのような視点で関わり、どのような生活支援をしていくとよいのか』について皆様と共に考える研修会を開催します。

【日時】 令和5年12月11日(月) 午後1:30～3:30

【方法】 Web「Zoom」開催

【内容】 講演「地域支援者に求められるひきこもり支援」
ノートルダム清心女子大学 准教授 中井 俊雄 氏

【対象者】 ひきこもり支援に携わる行政、教育、高齢・障害・地域福祉、
民間支援団体の支援者等

【定員】 100名

【申込み】 申込みフォームより入力

【申込期限】 令和5年12月4日(月)

申込QRコード



フォームURL (インターネット) <https://logoform.jp/form/T8mB/408275>
(LGWAN) <https://tb.logoform.st-japan.asp.lgwan.jp/form/T8mB/408275>



【問合せ先】 岐阜県精神保健福祉センター(ひきこもり地域支援センター)
電話058-231-9724 c22606@pref.gifu.lg.jp 担当/村上・安田

講師紹介

現職：ノートルダム清心女子大学 人間生活学部 人間生活学科(社会福祉学研究室)

日本福祉大学社会福祉学部(H5卒業)

岡山大学大学院社会文化科学研究科(H26.3修了、公共政策学修士)

総社市社会福祉協議会福祉活動専門員から、在宅介護支援センター、総社市介護保険課 地域包括支援センター、地域活動支援センター長・障がい者基幹相談支援センター長・権利擁護センター長・生活困窮支援センター長・ひきこもり支援センター長などを経て事務局次長などを歴任。

現在は、地域福祉、ひきこもり、スーパービジョン、ソーシャルワーク、権利擁護、生活困窮者、障害者福祉など多方面での研究や各自治体における協議会委員を歴任。

受講される方へお願い

【申込みの流れ】

- ・申し込み後に、申し込み完了メールをお送りします。
- ・研修会の前日までに申込みされたメールアドレスに招待URL, Zoom ID パスコードを送信します。また、配布資料がある場合は、一緒に添付します。

【当日】

- ・資料のプリントアウトが必要な場合は、各自でご準備をお願いします。
- ・受講後、アンケートにご協力ください。

【注意点】

- ・研修会の撮影、録音、録画、画面のキャプチャーなどは禁止します。
- ・資料は講師の著作物のため、他者への転送や無断転載、複製は禁じます。

